



平成30年11月9日

北海道胆振東部地震の災害復旧(農業)について ～農業水利施設における直轄災害復旧事業の着工～

北海道開発局は、平成30年北海道胆振東部地震で被災した農業水利施設の災害復旧事業に着工します。

今般成立した、平成30年度第1次補正予算を踏まえ、北海道開発局では直轄災害復旧事業に着工します。平成30年度予算約54億円により、来春の営農に向けた暫定的な用水確保のための工事を進めるとともに、被災水路やダムなどの復旧工事を順次実施します。

なお、北海道勇払郡厚真町外1市2町において、北海道開発局が実施する直轄災害復旧事業は、復旧事業費全体で485億円です。(ただし、復旧事業費全体額は今後の調査設計により変動する場合があります。)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

農業水産部 農業整備課 課長補佐 松岡 宗太郎(内線5573)

農業水産部 農業整備課 課長補佐 武下 和幸(内線5589)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>

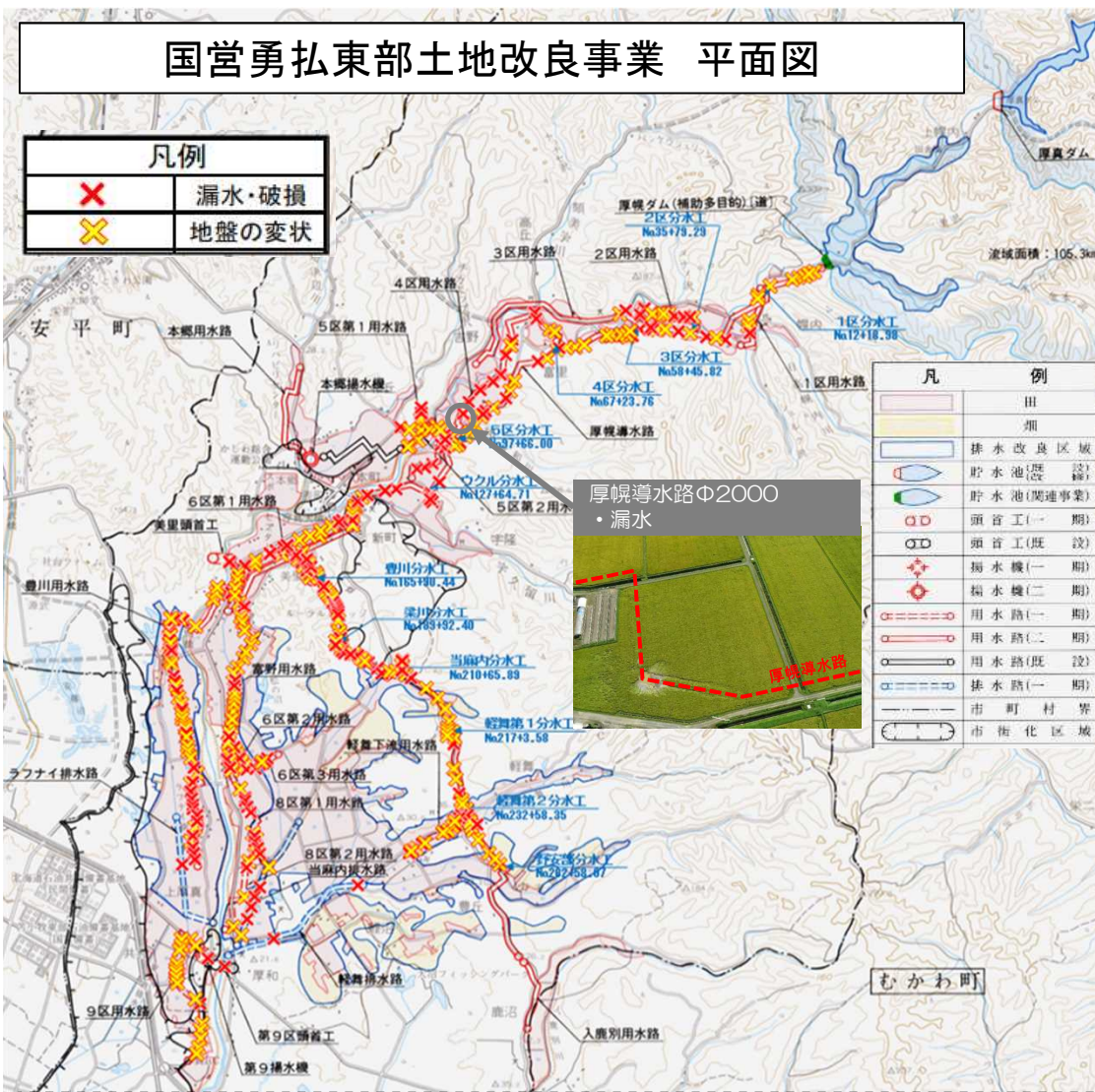


北海道胆振東部地震の災害復旧(農業)について (農業水利施設)



直轄災害復旧事業 勇払東部地区 概要

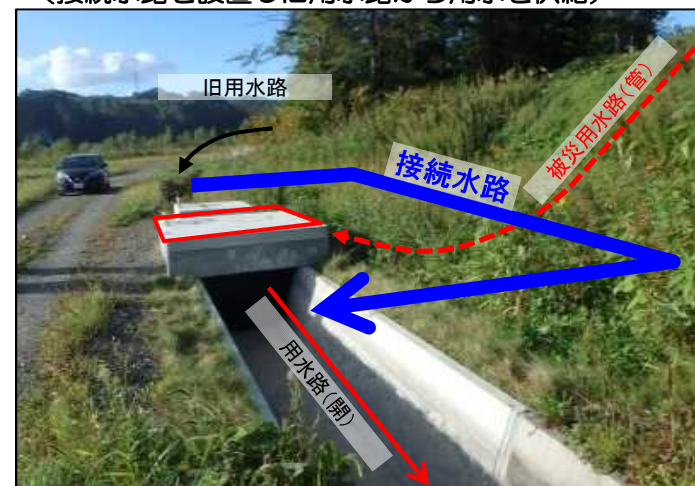
「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



○直轄災害復旧事業概要

地区名	勇払東部地区
関係町	勇払郡 厚真町
全体復旧計画概要	厚真ダム 余水吐、取水施設、法面等 頭首工 2箇所 揚水機 1箇所 用水路 L=18.2km
災害復旧事業費	H30年度予算：約35億円 (復旧事業全体額：約410億円)
H30年度の主な復旧内容	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定的な用水確保のための工事 ・ダム復旧の準備工事 ・用水路の一部復旧工事

■暫定的な用水確保のための工事（イメージ） (接続水路を設置し旧用水路から用水を供給)



※H31年度の営農用水確保について

勇払東部地区の用水受益約2,800haのうち、現時点で約2,600haについては、撤去予定であった旧用水施設、仮設ポンプの設置や被災した水路を応急復旧し、営農に必要な手当が可能となる見込み

直轄災害復旧事業 その他



○直轄災害復旧事業概要

地区名	新鷲川地区	早来地区	道央用水地区
関係町	勇払郡 むかわ町	勇払郡 安平町	夕張市
全体復旧計画概要	用水路 L=9.6km 排水路 L=0.1km	瑞穂ダム 貯水池内流入土砂等排除 堤体天端の復旧	夕張スーパーパロダム ダム貯水池法面復旧 1式 管理用道路復旧 1式
災害復旧事業費	H30年度予算：約16億円 (復旧事業費全体額：約43億円)	H30年度予算：約2.8億円 (復旧事業費全体額：約32億円)	H30年度予算：約0.2億円 (復旧事業費全体額：約0.3億円)
H30年度の主な復旧内容	<ul style="list-style-type: none"> 土砂流入による閉塞した用水路の暫定水路の設置 用水路の一部復旧工事 	<ul style="list-style-type: none"> ダム堤体天端の復旧にむけた調査及び準備工 	<ul style="list-style-type: none"> 準備工

【新鷲川地区】

○用水路被災状況

- 流入した土砂による用水路の閉塞



【早来地区】

○瑞穂ダム被災状況

- 貯水池内への土砂流入



【道央用水地区】

○夕張スーパーパロダム被災状況

- ダム貯水池法面の崩壊



※H31年度の営農用水確保について

各地区とも来春の営農用水について手当できる見込み